

## 兵庫県石油コンビナート等総合防災訓練に参加しました

平成30年11月19日、姫路市網干区新在家所在のダイセル姫路網干工場において、コンビナート火災などを想定した兵庫県石油コンビナート等総合防災訓練が19機関・180名により実施され、姫路海上保安部からは巡視艇「ぬのびき」と「さぎかぜ」が参加しました。

訓練は、南海トラフを震源とする巨大地震後の余震により化学物質の貯蔵タンクが炎上し油が海に流出したとの想定で、「ぬのびき」と「さぎかぜ」は流出油の調査防除処理を行ないました。

陸上では、姫路市消防局による無人放水銃を使用した消火活動も行なわれました。

流出油防除処理中の「ぬのびき」と「さぎかぜ」



タンク火災に放水する消防車両

